

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	24563
事業名	DV対策推進費					
評価担当課	所 属	市)市民生活部 男女共同参画課			電話番号	011-211-2962
施策名	社会全体が、妊娠期を含めて子どもと子育てを支えています。また					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他					

事業 内 容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	暴力は、重大な人権侵害であり、特に女性に対する暴力の背景には、社会における男女が置かれた状況の違いや根深い偏見等が存在している。性別関わりなく、互いの人権を尊重しつつその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指す上で、暴力根絶に向けた対策が必要である。
	事業内容 (何を実施し)	配偶者等からの暴力(DV)の防止及び被害者の支援を図った。 ①配偶者暴力相談センター DVに関する相談を受け付ける配偶者暴力相談センターの運営を行った。 相談件数: 1, 249件 ②ステップハウス 一時保護施設退所後、専門的な知識や経験を持つ者から自立支援のための相談や指導を受けながら居住できる施設の運営を行った。 ③DV相談員研修 DV相談に関わる相談機関や区役所等職員を対象に実施。 実施回数: 5回 受講者数: 106名 ④デートDV防止講座 市内中学～大学の学生に対し、デートDV防止講座を実施。 実施回数: 41回 受講者数: 6, 795名 ⑤民間シェルター補助金 DV被害者を一時保護する民間シェルターに対し、補助金を交付。 補助金額: 3, 700千円
	どのような状態にしたい (状態を維持したい)	暴力は重大な人権侵害であり、男女共同参画社会の実現を阻害するものであることから、暴力根絶に向けた総合的な取組を行い、男女共同参画社会の実現を目指す。
	他都市の状況	都道府県は支援センターの設置義務有、市町村設置は努力義務。市町村設置は全国で145か所。政令市では札幌を含む全20市が設置。(令和6年4月1日現在)
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☒ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	24,790 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.8 人工
令和5年度予算額	25,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.8 人工
令和5年度決算額	24,804 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.8 人工
令和6年度予算額	26,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.85 人工

指標	アウトプット 活動指標1	DV防止啓発事業に参加した人数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		7,538	13,038	14,335	18,538	24,038	29,538
	↓						
	アウトカム 成果指標1	DVを経験したときに相談しなかった割合(目標20%)				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		-	-	-	-	-	20
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	デートDV防止講座受講者や、その他啓発活動により、相談窓口の周知を図り、実際にDV被害に遭った際に相談窓口に相談する人を増やすことにより、DVを経験した時に相談しなかった人の割合を減らす。令和8年度男女共同参画に関する市民意識調査にて検証を行う。					
	アウトプット 活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム 成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	被害に気づいていなかったり、相談窓口を知らない等の理由で相談に繋がっていない潜在的DV被害者を支援するため、資料を作成し、関係機関へ周知・活用してもらい、DVについての理解促進を図る。 本市には相談窓口が複数あるが、各相談員の技術的均一化を図るため、情報共有等の場を設ける。